

【資料・詳細】

今回のゴールデンウィークは、期間を通じて好天に恵まれたことから本線の平均断面交通量は昨年度に比べ増加しました。しかし、東海北陸道については減少しました。これは昨年度の激しい渋滞からご利用を敬遠されたお客様が多かったためと考えられます。また、4月30日に休日特別割引を適用したことにより交通量の分散効果が現れ、4月30日の本線の平均断面交通量が昨年度に比べ増加したのに対し5月1日は減少しました。

- ① 北陸地方〔福井県・石川県・富山県〕の高速道路における平均断面交通量は、昨年度の約45,200台に対して約46,800台と、約4%増の交通量となりました。路線別では、北陸道が約48,700台に対し約50,500台で約4%増、東海北陸道が約17,300台に対し約16,800台で約3%減の交通量となりました。
- ② 金沢支社管内における当該期間中の1日当たり平均ETC利用台数は約116,000台、ETC利用率は約87%であり、昨年度よりも約5ポイント増加しました。
- ③ 当該期間中において本線の断面交通量がピークとなった日は、下り線が5月2日（日）で約31,200台、上り線が5月4日（火）で約32,400台でした。なお、上下線合計については5月3日（月）で約62,800台でした。
- ④ 北陸地方〔福井県・石川県・富山県〕における通行止はありませんでした。
- ⑤ 北陸地方〔福井県・石川県・富山県〕における延長1km以上の渋滞発生は31件（交通集中21件、事故8件、見物2件）でした。

主なインターチェンジの利用台数（台/日）

道路名	IC	2009年度	2010年度	昨年比
北陸道	敦賀	10,200	10,900	107%
北陸道	福井	4,900	5,400	110%
北陸道	金沢西	12,900	13,800	107%
北陸道	富山	9,900	10,400	105%

※利用台数は料金所入口の通行台数

主な区間の本線平均断面交通量（台/日）

道路名	区間	2009年度	2010年度	昨年比
北陸道	木之本～敦賀	47,200	48,400	103%
北陸道	鯖江～福井	51,400	53,900	105%
北陸道	金沢東～金沢森本	48,900	50,600	103%
北陸道	富山西～富山	48,500	49,700	102%
東海北陸道	白川郷～五箇山	16,700	16,100	96%

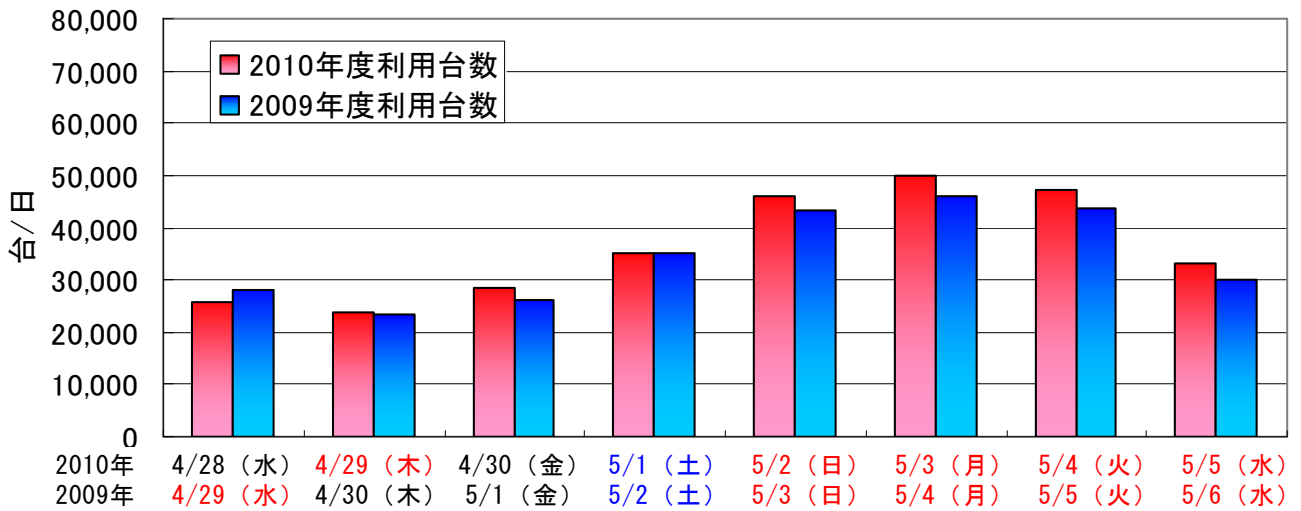
※トラフィックカウンターによる速報値

曜日配列と天候

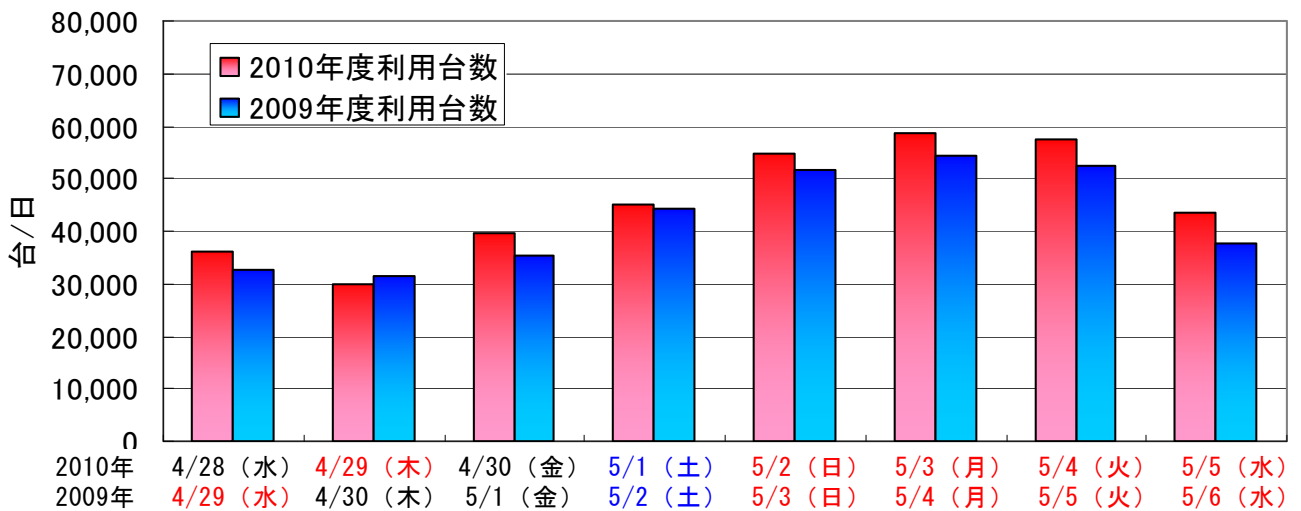
年度	水	木	金	土	日	月	火	水
2010	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日
	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
2009	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
	晴	晴	晴	晴	曇	曇	曇	晴

※ 天候は金沢市のもの

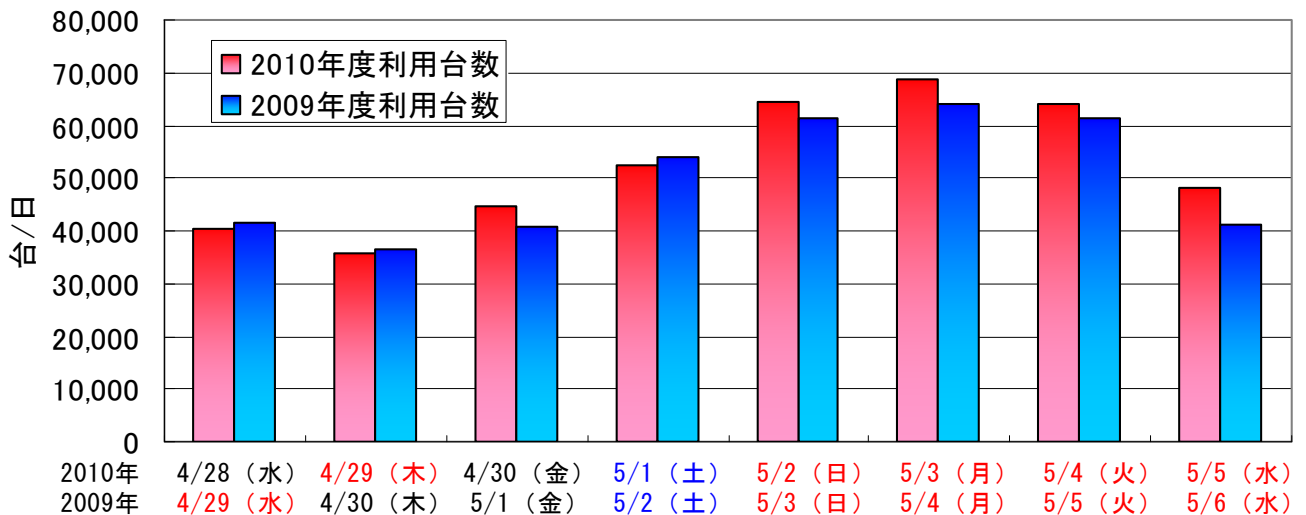
福井県内の利用台数



石川県内の利用台数

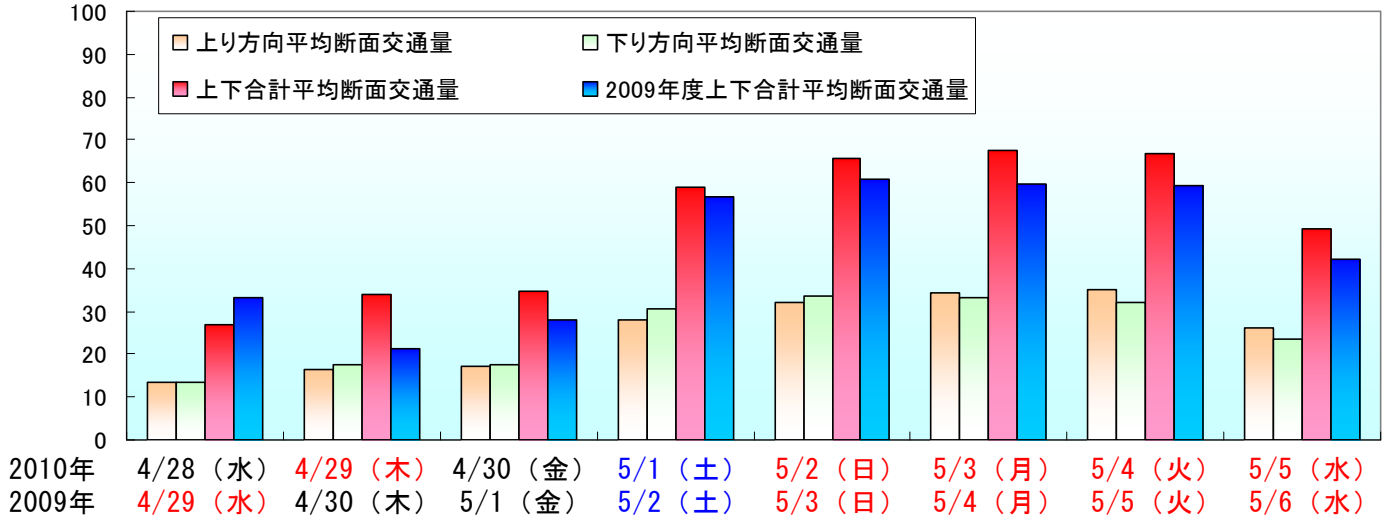


富山県内の利用台数



〔千台/日〕

北陸道の平均断面交通量



〔千台/日〕

東海北陸道の平均断面交通量

